

1 実践理由と目指す生徒会活動

1年目に担当した生徒会活動は、専門委員会の活動が全校に広がらなかったり、単発的な活動に終わったり、全体的に統一感のない活動であった。そこで、各専門委員会が計画的、組織的に活動を行い、さらに生徒会活動全体が統一感をもち持続的な活動となることを目指し、改善に取り組んだ。

2 実践内容

(1) スローガンの作成 「わたしも STAR みんなも STAR」

スローガン作成にあたってのポイントは以下の4点。①覚えやすいもの。②生徒会のすべき活動とリンクしていること。③目標設定や振り返りの評価として利用価値が高いもの。④生徒の手で作成されたもの。そして全校生徒の8割以上がスローガンを達成できることを目標とする。

(2) 専門委員会の活性化 「STAR プロジェクト」

年間を通して常にスローガンを意識した生徒会活動が行われるように、生徒会執行部が実施時期を調整して、各専門委員会がスローガン達成のための企画を実施する。

(3) 目標設定と振り返り 「目指せ STAR」

個々の生徒が年度はじめにスローガンの達成のための目標を設定し、前期・後期に振り返りを行う。そして、各委員会への評価も同時に行う。

3 実践の効果

全校生徒の8割以上がスローガンを達成できたと実感している。また、全職員もスローガンを意識して生徒会活動の指導にあたっていることを実感している。今回のスローガン作成によって、統一感のある生徒会活動を展開することができている。また、各種活動が計画的で組織的に運営されている。